

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p><b>1 第6次鶴ヶ島市総合計画(基本構想)について(40分)</b></p> <p>本市では、平成23年3月に策定した「第5次鶴ヶ島市総合計画」の実施期間を1年短縮して令和元年度までとして、新たに中長期的な行政運営の指針となる「第6次鶴ヶ島市総合計画(基本構想及び前期基本計画)」を策定中であります。</p> <p>また、農業大学校跡地への埼玉県による企業誘致が実現して、隣接の周辺地域に県が進めている「近未来技術の実証フィールド」計画との整合性を図るために、平成31年第1回定例会において、「第5次鶴ヶ島市総合計画(基本構想)の変更について」を議決したところです。</p> <p>私は、平成30年第3回定例会において、「定住人口増加政策の進展のために(総合計画と財政フレームとの関係について)」と題しての一般質問を致しました。</p> <p>その際にも申し上げましたが、人は現状をより良くするために、目標を立て、その目標に向かって計画を立てて実行するものです。市の総合計画も、そこに住む住民の福祉の向上を願っての「思い」や「夢」を行政と住民が一緒になって、実現するための計画であり、更なる住民の福祉の向上を図ることにより、人口流入や人口増加政策に大きくつながると考えます。</p> <p>本市にとっても、少子高齢化の流れの中、定住人口増加政策を進展させるためには、現在、策定を進めている「第6次鶴ヶ島市総合計画」の計画期間である今後の10年間は相当の覚悟と強い意志をもって取り組んでいかなければならない重要な期間であり、市の方向性の指針となる大事な計画であります。</p> <p>このような事から、以下、質問を致します。</p> <p>(1) 第6次総合計画の策定状況は。  (2) 第6次総合計画にあたって、見えてくる本市の課題は。  (3) まちづくり審議会における審議状況は。  (4) 第6次総合計画で考えている土地利用構想は。  (5) 市長が考えている、目指すべき本市の将来像は。</p>	<p>市長</p>